

柏崎市職員倫理審査会開催報告

日 時 令和4（2022）年5月23日（月） 18時30分から18時55分まで

会 場 市役所4階 4-4会議室

出 席 者 職員倫理審査会委員 5名

恩田会長（恩田クリニック院長）、齋藤委員（かしわざき法律事務所所長）、
秋山委員（新潟産業大学教授）、西巻委員（副市長）、飛田委員（総合企画部長）
事務局 3名

林人事課長、笹川人事課長代理、吉水職員係長

議 題

- (1) 利害関係者との飲食の状況及び贈与等の報告の状況の報告について
- (2) 職員の懲戒処分状況について

概 要

1 開会 林人事課長

2 議事

- (1) 利害関係者との飲食の状況及び贈与等の報告の状況の報告について

笹川課長代理の説明（資料1）

意見なし

- (2) 職員の懲戒処分状況について

委 員 令和に入ってから懲戒処分者数が激減しており、コンプライアンスの向上の取り組みの成果があったようだが、これが特に良かったというものがあったか。

事務局 平成29、30年度が多かったため、これまで半分ずつ職員が参加する形としていた研修を、全員参加型で開催した。職員全員に向けて地道に職員倫理、コンプライアンスを呼びかけたことの効果が出ているのではないか。

委 員 職員全員参加となると一斉研修は難しいと思うが、どのように開催しているのか。

事務局 当時はコロナ前ということもあり、産業文化会館の文化ホールを一定期間貸し切り、数回に分けることで全員から参加できるように開催した。また、最近では講師が研修を行う様子を動画に納め自席のパソコンで視聴する方法も取っている。

委 員 私も県庁で役人をしてきた経歴があるため、研修実施が困難であることの理解はある。リモートという新しい手法を活用し、充実した研修を続けてほしい。

次に、産業振興部や教育委員会が飲食を伴う場が多いと思うが、そういう職員の異動を早めに回転させることで癒着を防ぐ、あるいは、職員の異動希望をどのようにしているか、苦勞する点はどのようなことがあるか。

事務局 専門職の職員は職場に限られるが、長期の同一職場の滞在は考慮している。異動希望は本人から取っているが、同一部署が長くなることによる弊害もあり、本人の希望通りにはいかず異動するケースもある。事業を停滞させずにサイクルを回すことは苦勞がある。

3 閉会